



パパとたくさん触れ合いました

パ 6/20 パと楽しむ

パパとあ・そ・ぼ！ わくわくあそびランド

6月20日㊤に上六栗子育て支援センターで、パパとあ・そ・ぼ！ わくわくあそびランドを実施しました。パパは、講師から子どもは体を動かすことで平衡感覚や運動機能を育てることができることを学びながら、子どもたちはマットや鉄棒などの器械運動やパパにおんぶなどをされて触れ合いながら楽しんでいました。

いつも使わない鉄棒や平均棒に戸惑いながらも、パパと手をつなぎながら楽しく遊びました。

鉢 6/23 植えて栽培したナスをご覧あれ

夏秋ナスの鉢植え品評会

6月23日㊤にJAあいち三河幸田営農センターで、幸田町夏秋ナス部会に所属するナス農家21人による鉢植え品評会が行われました。色やつや、葉の付き方などが審査され、最上位賞である幸田町園芸振興会長賞を稲吉富雄さんが受賞しました。稲吉さんは「肥培管理だけでなく土作りからも工夫した。この品評会の日に合わせて一番良い状態にするのは難しかったが楽しんで作ることができた」と話してくれました。収穫されたナスは県内の市場や町内の学校給食で提供されます。



受賞した稲吉さんと鉢植えナス

心 6/26 も体もリフレッシュ！

誰でもできる健康体操



全身を使って体操をしました

6月26日㊤に、保健センターで誰でもできる健康体操を開催しました。この事業は、健康増進や生活習慣病予防などを目的に誰もが運動できる機会として、こうた健康引受人ハート会員を講師に迎え、おおむね月2回開催しています。

当日は、健康体操やハート体操をはじめ、ストレッチや室内ウォーキングなどが行われました。参加者は、無理なく楽しく体を動かして汗を流し、休憩中には和やかに会話を弾ませるなど、体操による体力維持だけでなく、人とのつながりを通じて心身の健康を育む有意義な時間となりました。



我先にとボールを追いかけてました

み

7/4、5

みんなで力を合わせて

第64回幸田町ユニバーサルホッケー大会

7月4日㊥、5日㊦に豊坂小学校体育館で、第64回幸田町ユニバーサルホッケー大会を開催しました。小学生の部、中学生の部、ジュニアの部、シニアの部に分かれ、優勝を目指して競い合いました。5日の試合では、ジュニアの部、シニアの部はさまざまなボール運びの技が光り、小学生の部と中学生の部は、元気いっぱいにボールを追いかけて、コート外からの声援も響きました。

も

7/5、12

しもに備えて

幸田町防災カレッジ

7月5日㊥、12日㊦に中央公民館で、幸田町防災カレッジを実施しました。災害に強い人づくりを目指し、被害想定の見直しが行われた南海トラフ地震や被災してみないとわからない災害時のお金の話など、防災の知識を各分野のプロから学びました。

第2回には、アウトドア防災ガイドのあんどうりす氏から災害時に使えるアプリや道具について実際に体験しながら学びました。災害時だけ使おうとすると使い方がわからず苦労するので、普段から使っているものを災害時に使うようにすることが大切だと教わりました。



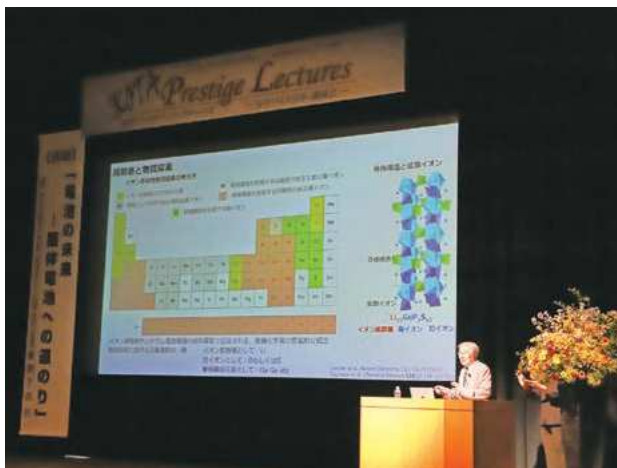
簡易トイレについて説明するあんどう氏(左)

固

7/16

体電池の研究

幸田プレステージレクチャーズ -ものづくり日本 講演会-



講演する菅野氏

7月16日㊦に町民会館つばきホールで、第25回幸田プレステージレクチャーズ -ものづくり日本 講演会-を開催しました。今回の講師は、東京科学大学 総合研究院 全固体電池研究センター長・特命教授 東京科学大学名誉教授の菅野了次氏で、「電池の未来-固体電池への道のり」と題し、長年研究してこられた固体電池についてお話いただきました。菅野氏は、NIMS Award 2026受賞者です。参加者アンケートでは「大変有意義なお話でした」との声が寄せられました。